

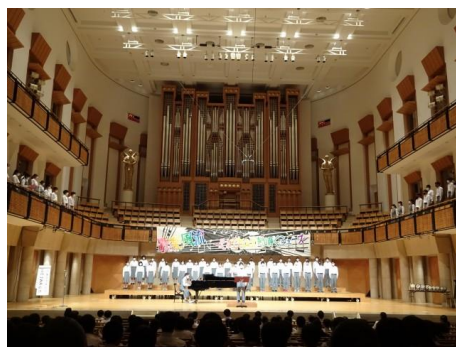
風かほる

2学期の南陵中学校

2学期も残り1ヶ月となりました。地域の皆様には、毎朝の登校見守りを始め、さまざまな場面で子供たちがお世話になりありがとうございます。

8月30日から始まった2学期でしたが、引き続き感染予防対策をとりながら教育活動を進めました。運動部の新人体育大会をはじめ、合唱コンクール、土曜公開、体育祭とほぼ当初の計画通り行うことができました。今年は、授業参観、学校行事について、条件付きながら保護者の皆様にお子さんの様子をご覧いただくことができました。

年末にかけてさらなる感染拡大が心配されていますが、今後も家庭での協力をいただきながら、学校生活に起因する感染を防止しながら教育活動を進めます。



地域での子供たちの活躍

地域行事においても、ウィズコロナを見据えて、数年来中止していたものが再開され、10月16日には吾妻地区ふれあいスポーツフェスティバルが、11月5日には吾妻地区文化祭が開催されました。

スポーツフェスティバルでは、吹奏楽部が入場行進曲を演奏し、運営の補助として、会場の設営、片付け、放送など、ボランティアの生徒が活動し、地区の選手としても活躍しました。

また、文化祭では、吹奏楽部、合唱部が発表し、会を盛り上げました。合わせてSDGs啓発ポスターの発表、表彰も行われました。

なお、当日、愛校会の役員の皆様には、コーヒースタンドを出していただき、おいしいコーヒをふるまいながら愛校会の周知、会員募集を行っていただきました。ありがとうございました。



市教育功労者表彰

11月15日に、市教育委員会による教育功労者表彰式が行われました。長年にわたり学校内科医として学校保健活動の振興に尽力されたことから、本校の学校内科医の福元俊孝先生が功労表彰を受章されました。おめでとうございます。また、本校合唱団も、9月に新潟市で開催された関東合唱コンクールに出場するなど、芸術・文化面における活躍が認められ奨励表彰をいただきました。

なお、合唱団の新潟遠征にあたっては、市教育委員会、愛校会から宿泊費、交通費など多くの補助をいただき、家庭の負担を減らすことができました。あらためて感謝申し上げます。

